

第78期 中間株主通信

2021年4月1日 ▶▶▶ 2021年9月30日



能美防災株式会社

株主の皆様へ



能美防災株式会社

代表取締役社長 **岡村 武士**

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるなか、ワクチン接種の進展や各種政策の効果等により持ち直していくことが期待されるものの、未だ先行き不透明な状況が続いております。

当防災業界におきましても、企業収益や民間設備投資に持ち直しの動きがみられるものの、引き続き新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響について注視していく必要があります。

このような状況にあります。当社グループは2019年度から3年間にわたる中期経営計画「project2021～強靱な「現場力」の構築～」を策定しており、変化し続ける安全・安心ニーズを的確に捉えて迅速に対応し、飛躍的な成長へ結びつけるための基盤づくりに取り組んでおります。

中期経営計画の最終年度として、社会の安全を維持するため、新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めながら事業活動を展開してきた結果、当第2四半期連結累計期間における受注高は63,723百万円（前年同四半期比4.1%増）、売上高は49,999百万円（前年同四半期比9.3%増）となりました。

利益につきましては、比較的採算性の高い案件が集中したことなどから、営業利益は4,639百万円（前年同四半期比46.0%増）、経常利益は4,898百万円（前年同四半期比44.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,373百万円（前年同四半期比56.0%増）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は18,974百万円（前年同四半期比25.2%増）、営業利益は4,083百万円（前年同四半期比129.8%増）、消火設備につきましては、売上高は17,122百万円（前年同四半期比0.4%減）、営業利益は2,279百万円（前年

同四半期比14.1%減)、保守点検等につきましては、売上高は11,616百万円(前年同四半期比2.3%増)、営業利益は1,836百万円(前年同四半期比9.5%減)、その他につきましては、売上高は2,286百万円(前年同四半期比13.0%増)、営業損失は36百万円(前年同四半期は営業損失1百万円)となりました。

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、未成工事支出金3,523百万円の減少、受取手形、売掛金及び契約資産1,363百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,410百万円減少し、136,464百万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金1,823百万円の減少、支払手形及び買掛金942百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ6,112百万円減少し、29,640百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加を主因として、前連結会計年度末に比べ2,701百万円増加し、106,823百万円となりました。

以上のような状況であります。当中間配当金といたしましては1株につき18円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも何とぞ格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

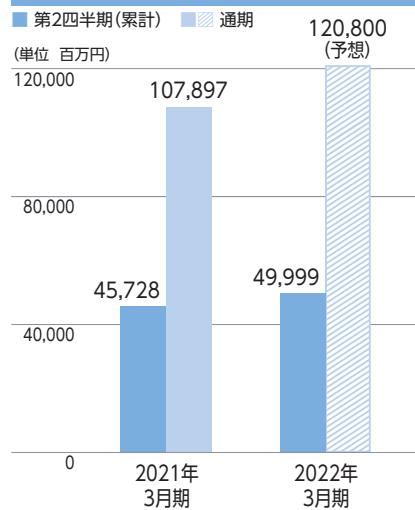
2021年12月

目次

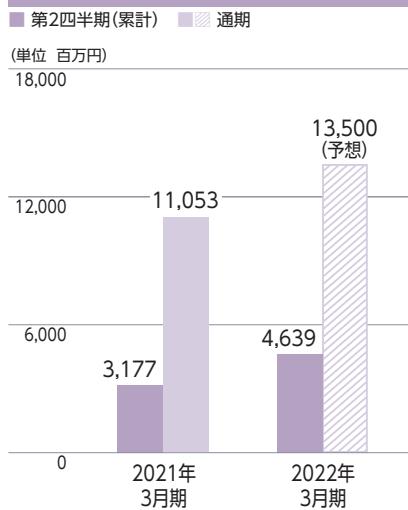
株主の皆様へ	P1
連結財務ハイライト	P3
連結財務諸表	P4
セグメント別の概況	P5
TOPICS	P7
会社の概況	P9
株式の状況	P10
株主メモ	裏表紙

連結財務ハイライト

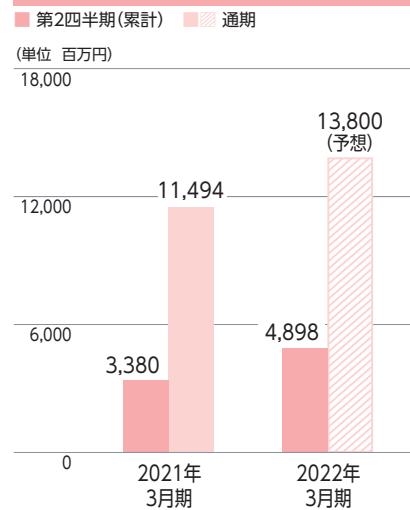
売上高



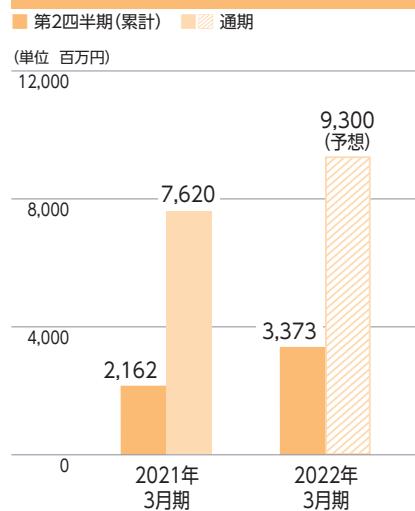
営業利益



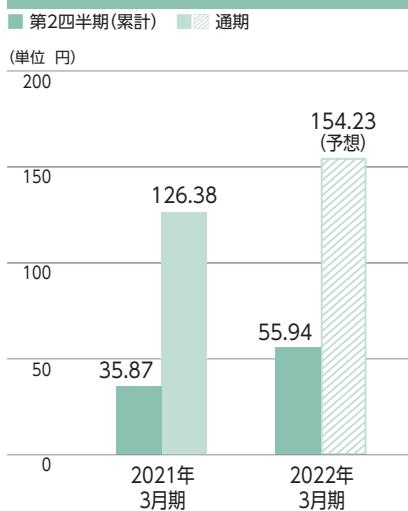
経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



1株当たり四半期(当期)純利益



総資産・純資産



連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表（要旨）

（単位 百万円）

科 目	当第2四半期 連結会計期間 (2021年9月30日)	前連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産	98,032	101,944
固定資産	38,431	37,930
（有形固定資産）	21,020	21,646
（無形固定資産）	2,469	1,961
（投資その他の資産）	14,941	14,322
資産合計	136,464	139,875
負債の部		
流動負債	20,940	26,912
固定負債	8,700	8,840
負債合計	29,640	35,752
純資産の部		
株主資本	104,134	101,803
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,905	12,905
利益剰余金	78,204	75,876
自己株式	△ 277	△ 280
その他の包括利益累計額	1,072	757
非支配株主持分	1,616	1,561
純資産合計	106,823	104,122
負債純資産合計	136,464	139,875

第2四半期連結損益計算書（要旨）

（単位 百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)
売上高	49,999	45,728
売上原価	33,654	31,630
売上総利益	16,345	14,098
販売費及び一般管理費	11,706	10,920
営業利益	4,639	3,177
営業外収益	327	235
営業外費用	68	32
経常利益	4,898	3,380
特別利益	13	—
特別損失	10	5
税金等調整前四半期純利益	4,900	3,374
法人税等	1,558	1,162
四半期純利益	3,342	2,212
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 31	49
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,373	2,162

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位 百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,634	11,422
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,581	△ 1,087
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,107	△ 1,142
現金及び現金同等物に係る換算差額	89	△ 19
現金及び現金同等物の増減額	34	9,173
現金及び現金同等物の期首残高	50,959	41,694
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,994	50,868

セグメント別の概況

火災報知設備

売上高構成比

37.9%

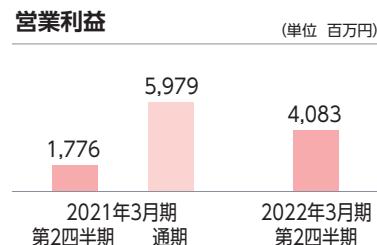
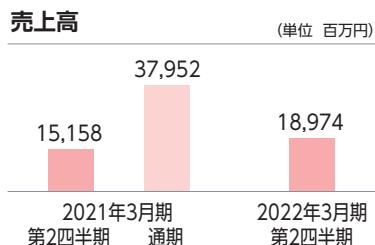


火災報知設備、防火・防排煙設備、ガスもれ警報設備、非常用放送設備、避難誘導設備、住宅防災システム、環境監視システム

売上高 前年同期比
18,974百万円 25.2%増

営業利益 前年同期比
4,083百万円 129.8%増

- クリーンルームやデータセンターにおける防災設備や、機器販売を中心に売上高が増加しました。また、採算性の高い物件が集中したことなどから、営業利益も増加しました。



消火設備

売上高構成比

34.2%

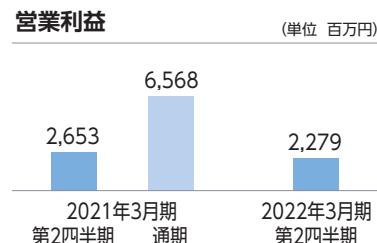
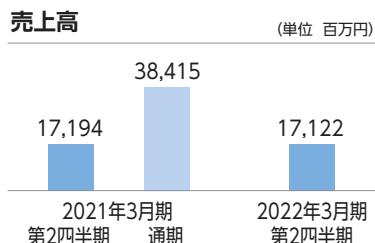


スプリンクラーなど消火設備、文化財防災システム、プラント防災システム、トンネル防災システム

売上高 前年同期比
17,122百万円 0.4%減

営業利益 前年同期比
2,279百万円 14.1%減

- プラント・トンネル等の特殊物件は増収となった一方、高層ビル等の一般物件は減収となりセグメント全体の売上高は減少しました。また、営業利益につきましても前年同期と比較して採算性の低い物件が多かったことなどから減益となりました。



保守点検等

売上高構成比

23.3%



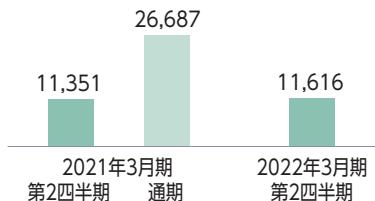
各種防災機器に係る保守点検・補修業務

売上高 前年同期比
11,616百万円 2.3%増

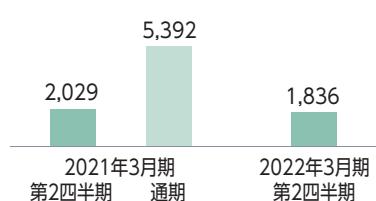
営業利益 前年同期比
1,836百万円 9.5%減

- 厳しい市場環境のなか着実に受注を積み上げた結果、保守点検および補修業務ともに売上高は増加しました。しかし、補修業務においては前年同期と比較して採算性の低い物件が多かったことなどから、セグメント全体の営業利益は減少しました。

売上高 (単位 百万円)



営業利益 (単位 百万円)



その他

売上高構成比

4.6%



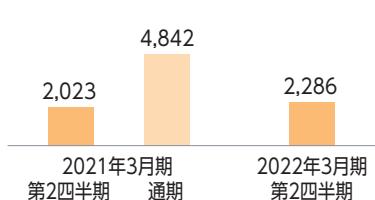
駐車場車路管制システム等

売上高 前年同期比
2,286百万円 13.0%増

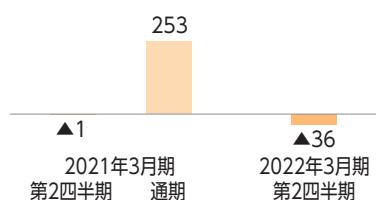
営業利益 前年同期は
▲36百万円 ▲1百万円

- 新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛の影響を受けながらも駐車場関連は増収となり、セグメント全体の売上高も増加しました。一方で、営業利益につきましては販管費の増加等により前年同期を下回りました。

売上高 (単位 百万円)



営業利益 (単位 百万円)



「常盤橋タワー」へ防災システムを納入

三菱地所株式会社の大規模複合再開発「東京駅前常盤橋プロジェクト」の第一弾として、東京駅日本橋口前の常盤橋街区に「常盤橋タワー」が竣工しました。

地上38階、地下5階、高さ約212mと竣工時点において東京駅周辺で最も高く、飲食店等が入居する商業ゾーンとオフィスフロアで構成されています。また、スマートフォンやロボット等を用いた最新のデジタル技術が使用されているほか、共用スペースでは就業者向けに様々なサービスが提供されています。

「東京駅前常盤橋プロジェクト」の竣工は2027年度を予定しており、完成時に日本一の高さを誇る約390mの超高層ビル「Torch Tower(トーチャタワー)」が竣工する予定です。

当社は、この「常盤橋タワー」に防災システムを納入し、皆様に安全、安心をお届けしています。



提供：三菱地所株式会社

火災臨場体験VR をリリース 混乱のオフィス

当社は、火災の疑似体験を通じて、その恐ろしさなどを正しく認識していただくため、VR*コンテンツ「火災臨場体験VR～混乱のオフィス～」をリリースしました。

VRコンテンツ制作で著名な株式会社グランゼーラと共同で制作し、炎や煙の表現だけでなく、火災に直面した人々の混乱の様子を迫真の動きと音で表現しています。

オフィスのパソコンから出火した火災など3つのシーンを疑似体験することで、素早く行動を開始することの大切さを体感するとともに、防災訓練への参加意欲や、スキルを学習する動機が高まることが期待できます。

当社は、この製品の提供を通じて、より安全で安心して暮らせる社会の実現に貢献してまいります。

*VR…Virtual Realityの略。コンピューターで作られた仮想空間にいるかのような感覚が体験できる技術。



出火フロアのシーン



出火フロアの上階のシーン

会社の概況 (2021年9月30日現在)

会社の概況

商号	能美防災株式会社 NOHMI BOSAI LTD.
設立	1944年5月5日
資本金	13,302,282,161円
従業員数	2,659名(連結) 1,730名(個別)

主要な事業所

本社 東京都千代田区九段南4丁目7番3号

北海道支社(札幌市)	中部支社(名古屋市)
東北支社(仙台市)	北陸支社(金沢市)
新潟支社	関西支社(吹田市)
茨城支社(水戸市)	京都支社
北関東支社(さいたま市)	中国支社(広島市)
西関東支社(八王子市)	岡山支社
丸の内支社(千代田区)	九州支社(福岡市)
千葉支社	三鷹工場
横浜支社	メヌマ工場(熊谷市)
長野支社	研究開発センター(三郷市、熊谷市)
静岡支社	

子会社 日信防災株式会社(東京都千代田区)
能美エンジニアリング株式会社(東京都江東区)
上海能美西科姆消防設備有限公司(中国上海市)

役員体制

1. 取締役および監査役

代表取締役会長 橋爪 毅	社外取締役 石井 一郎
取締役副会長 伊藤 龍典	社外取締役 平野 啓子
代表取締役社長 岡村 武士	常勤監査役 浅倉 義久
取締役 内山 順	常勤監査役 近藤 弘
取締役 長谷川 雅弘	社外監査役 石井 藤次郎
取締役 泉田 達也	社外監査役 近藤 和夫
社外取締役 塩谷 慎	社外監査役 高橋 康宏

2. 執行役員

専務執行役員 内山 順	執行役員 阿閉 久義
常務執行役員 長谷川 雅弘	執行役員 上吹越 慎
常務執行役員 有賀 靖夫	執行役員 踊 恵支
常務執行役員 原 祐二	執行役員 加藤 良一
執行役員 三浦 寿人	執行役員 中村 雅之
執行役員 池田 信也	執行役員 小野 泰弘
執行役員 山本 一人	

主要な事業内容

- 防災に関する受託実験・企画・提案
- 各種防災設備、システムの企画、開発、設計、施工、保守
- 上記機器の設計、製造、販売
- 駐車場車路管制システムの設計、製造、施工、販売及び保守

株式の状況 (2021年9月30日現在)

株式の状況

株式数 発行可能株式総数 160,000,000株
発行済株式の総数 60,832,771株

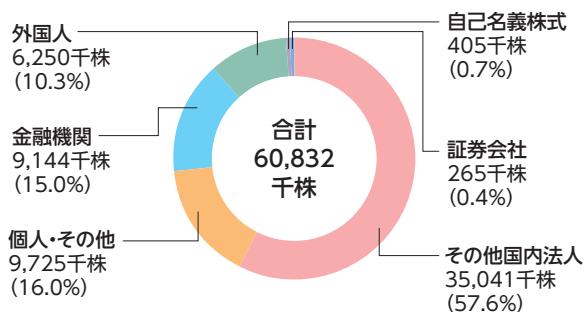
株主数 3,529名 (前期末比 211名増)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
セコム株式会社	30,598	50.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,391	5.6
能美防災代理店持株会	2,066	3.4
能美防災取引先持株会	1,592	2.6
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,056	1.7
株式会社三菱UFJ銀行	1,000	1.7
能美防災従業員持株会	871	1.4
富士電機株式会社	868	1.4
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCR00	860	1.4
株式会社三井住友銀行	765	1.3

(注) 持株比率は自己株式 (405,267株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布



ホームページのご案内

当社ホームページでは、決算に関する資料など様々な情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。

URL <https://www.nohmi.co.jp/>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 URL https://www.nohmi.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 (フリーダイヤル)
(インターネット) (ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

【株式に関する各種手続きについてのお問い合わせ】
お取引の証券会社にお問い合わせください。

ただし、未払配当金の支払請求および証券会社をご利用でない株主様のお手続きにつきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行の左記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三井住友信託銀行に口座(特別口座といえます。)を開設しております。

特別口座についてのご照会および住所変更等の届出は、左記の電話照会先までご連絡ください。

【単元未満株式の買取・買増制度について】

単元未満株式(1~99株)については、市場での売却ができませんが、当社に対して買取請求または買増請求を行うことができます。いずれも手数料は無料となっております。

これらの請求を行う際はお取引の証券会社に、証券会社をご利用でない株主様は株主名簿管理人である三井住友信託銀行の左記電話照会先までご連絡ください。

能美防災株式会社

〒102-8277

東京都千代田区九段南4丁目7番3号

電話 (03) 3265-0211 (代表)

URL <https://www.nohmi.co.jp/>

